



月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお、原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 教員

1. 教授1名
2. (1) 物理学・宇宙物理学専攻 物理学第二分野 天体核物理学研究室
(2) 京都市左京区北白川追分町
3. 天体核物理学
4. 宇宙物理学理論の研究とそれを通しての大学院生、学部生の教育。
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) なし
6. 特になし
7. ○履歴書、○業績リスト、○主要論文別刷5編程度、○現在までの研究概要、○着任後の研究計画と教育に関する抱負、○着任可能時期
8. 2013年8月23日(金) 17時必着
9. (1) 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科物理学第二教室
主任 鶴 剛
(2) 同上 中村卓史
Tel: 075-753-3831
10. 提出書類は原本とそのコピー2部（合計3部）を同封し、封筒「天体核教授人事応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付のこと。なお応募書類は返却しません。
11. なし

明治大学理工学部物理学科実験物理学 教員 (基礎教育担当)

1. 准教授または講師 1名
2. (1) 理工学部物理学科
(2) 川崎市多摩区東三田1-1-1
3. 物理学の実験研究
4. 主として理工学部の基礎教育科目（基礎物理学・基礎物理学実験）を担当いただける方。物理学科の4年生・大学院生の研究指導にも従事。
5. (1) 2014年4月1日
(2) なし
6. 博士の学位を有する方
7. (1) 履歴書（写真貼付、e-mail記載）、(2) 研究業績リスト、(3) 研究概要（2,000字以内）、(4) 主要論文別刷3編（コピー可）、(5) 教育への抱負（1,500字以内）、(6) 研究計画（2,000字以内）、(7) 外部資金等の獲得状況とその他特記事項、(8) 推薦書1通、(9) 照会者2名の氏名と連絡先（e-mailを含む）、(10) 書類一式とともに電子ファイル（推薦書以外、PDFまたはWord形式）を保存したCDを提出のこと。
8. 2013年8月31日(土) 必着
9. (1) 〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1
明治大学理工学部物理学科 立川真樹
(2) 立川真樹
e-mail: tachikaw@isc.meiji.ac.jp
Tel: 044-934-7271, Fax: 044-934-7911
10. 封筒に「実験物理学教員応募書類在中（基礎教育）」と朱書し、簡易書留で送付のこと。応募書類は返却しません。書類は選考の目的以外には使用しません。物理学科では同時に、専門教育を担当する実験物理学の教員を募集しています。双方に応募する場合には、別々に応募書類を提出してください。

明治大学理工学部物理学科実験物理学 教員 (専門教育担当)

1. 准教授または講師 1名
2. (1) 理工学部物理学科
(2) 川崎市多摩区東三田1-1-1
3. 物理学の実験研究
4. 主として物理学科の専門科目を担当いただける方。物理学科の4年生・大学院生の研究指導に従事。
5. (1) 2014年4月1日
(2) なし
6. 博士の学位を有する方
7. (1) 履歴書(写真貼付, e-mail記載), (2) 研究業績リスト, (3) 研究概要(2,000字以内), (4) 主要論文別刷3編(コピー可), (5) 教育への抱負(1,500字以内), (6) 研究計画(2,000字以内), (7) 外部資金等の獲得状況とその他特記事項, (8) 推薦書1通, (9) 照会者2名の氏名と連絡先(e-mailを含む), (10) 書類一式とともに電子ファイル(推薦書以外, PDFまたはWord形式)を保存したCDを提出のこと。
8. 2013年8月31日(土) 必着
9. (1) 〒214-8571 川崎市多摩区東三田1-1-1
明治大学理工学部物理学科 立川真樹
(2) 立川真樹
e-mail: tachikaw@isc.meiji.ac.jp
Tel: 044-934-7271, Fax: 044-934-7911
10. 封筒に「実験物理学教員応募書類在中(専門教育)」と朱書きし, 簡易書留で送付のこと。応募書類は返却しません。書類は選考の目的以外には使用しません。物理学科では同時に, 基礎教育を担当する実験物理学の教員を募集しています。双方に応募する場合には, 別々に応募書類を提出してください。

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授

1. 教授(教育職) 1名
2. (1) 宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
(2) 神奈川県相模原市
3. 太陽系科学, 惑星探査
4. 太陽系科学研究系では, 宇宙空間からの観測やその場観測を主な手段とする太陽・地球を含む太陽系天体についての学術研究, および, それに関連

する新しい観測・計測機器等の研究を行うとともに, 関連する宇宙科学プログラムにおける研究活動を推進しています。今回の教授公募にあたっては, 太陽系科学の研究に深い学識と経験を有し, かつ, 科学衛星搭載観測機器を開発する等, 太陽系科学分野の衛星計画に貢献実績のある人材を募集します。そして, 将来の惑星探査計画においては, 計画全体を俯瞰してリーダーシップを発揮すること, 理学・工学連携の場面で指導的役割を果たすこと, 宇宙科学の将来像を意識して計画を牽引することのできる人材を求めます。さらに, ISAS/JAXAがもつ大学共同利用の役割を理解し, 大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに, 大学院学生の教育・指導にも十分な能力のある方を求めます。また, JAXA内各種活動に積極的に参加し, 専門研究能力を生かしてさまざまな研究開発やプロジェクトに貢献できる意欲あふれる人材を求めます。

5. 決定後できるだけ早い時期。
6. 博士の学位を有する者。
7. (1) 履歴書, (2) 研究歴, (3) 論文リストと主要論文別刷, (4) これまでの研究概要と今後の研究計画(当該分野の将来展望に関する記述, プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む), (5) 他薦の場合は推薦書2通, 自薦の場合は本人について意見を述べるることのできる方2名の氏名と連絡先(住所, 電話番号, 電子メールアドレス)。
8. 平成25年9月30日(月) 必着
9. (1) 〒252-5210 相模原市中央区由野台3-1-1
宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・科学推進部人事係
Tel: 050-3362-3741
(2) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・太陽系科学研究系
研究主幹 藤本正樹
Tel: 050-3362-5063
e-mail: fujimoto@stp.isas.jaxa.jp
10. 封筒の表に「太陽系科学研究系教授応募書類在中」と朱書きして, 書留便にて郵送してください。応募書類は返却いたしませんので, あらかじめご了承ください。また, 選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。
11. http://www.jaxa.jp/employ/educator_j.html

**独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 准教授もしくは助教**

1. 准教授もしくは助教（教育職） 1名
2. (1) 宇宙科学研究所 太陽系科学研究所
(2) 神奈川県相模原市
3. 太陽系科学, 惑星探査
4. 太陽系科学研究所では, 宇宙空間からの観測やその場観測を主な手段とする太陽・地球を含む太陽系天体についての学術研究, および, それに関連する新しい観測・計測機器等の研究を行うとともに, 関連する宇宙科学プログラムにおける研究活動を推進しています. 今回の准教授もしくは助教の公募にあたっては, 宇宙理学の分野において学識と研究経験を有し, かつ, 科学衛星や探査機の搭載観測機器の開発において優れた実績を有する人材を募集します. 将来の惑星探査計画において, 狭義の専門分野にとらわれることなく, 観測装置のさまざまな技術課題を積極的に解決する強い意志と能力を有する人材を求めます. 准教授の候補者には, 上述の観測装置開発における役割に加えて, 理学・工学連携による将来計画の検討・立案や, 衛星・探査機の技術的課題解決についても積極的な役割を果たす人材を求めます. さらに, ISAS/JAXA がもつ大学共同利用の役割を理解し, 大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに, 大学院学生の教育・指導にも十分な能力のある方を求めます. また, JAXA 内各種活動に積極的に参加し, 専門研究能力を生かしてさまざまな研究開発やプロジェクトに貢献できる意欲あふれる人材を求めます.
5. 決定後できるだけ早い時期.
6. 博士の学位を有する者.
7. (1) 履歴書, (2) 研究歴, (3) 論文リストと主要論文別刷, (4) これまでの研究概要と今後の研究計画 (当該分野の将来展望に関する記述, プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む), (5) 他薦の場合は推薦書2通, 自薦の場合は本人について意見を述べることでできる方2名の氏名と連絡先 (住所, 電話番号, 電子メールアドレス).
8. 平成25年9月30日(月) 必着
9. (1) 〒252-5210 相模原市中央区由野台3-1-1
宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・科学推進部人事係
Tel: 050-3362-3741

(2) 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所・
太陽系科学研究所
研究主幹 藤本正樹
Tel: 050-3362-5063
e-mail: fujimoto@stp.isas.jaxa.jp

10. 封筒の表に「太陽系科学研究所教授応募書類在中」と朱書きして, 書留便にて郵送してください. 応募書類は返却いたしませんので, あらかじめご了承ください. また, 選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります.
11. http://www.jaxa.jp/employ/educator_j.html

研究会・集案案内

京都大学花山天文台 一般公開のお知らせ

今年(2013年)1月31日に, 花山天文台は, 京都市の“京都を彩る建物や庭園”に選ばれました. これをお祝いし, 今年は9月16日(月/祝)から9月20日まで約1週間, 花山天文台をオープンします. さらに, 9月22日(日)はそのフィナーレとして, 音楽家の喜多郎さんを花山天文台に招いて野外コンサートを開催します.

〈期間中のイベント〉

9/16(月/祝) 一般公開(無料)+観望会(有料)

9/17(火)~9/20(金) 平日公開週間

9/22(日) 喜多郎さん野外コンサート(無料)

(注) 9/21(土)は野外コンサート準備のため公開はなし

同時開催:「花山天文台 Galleryweek」

事前申込が必要です.

申込方法など詳細は, ホームページに掲載します.

受付開始は, 8月9日(金)を予定しています.

花山天文台HP

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/>

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/education/open/>

花山天文台 Galleryweek HP

<http://rs.ussf.kyoto-u.ac.jp/galleryweek.html>

〈問合せ先〉

一般公開全般: kwasan2013pre@kwasan.kyoto-u.ac.jp

Galleryweek関係: galleryweek@kwasan.kyoto-u.ac.jp

〈主催/共催〉

京都大学理学研究科附属天文台, NPO法人花山星空ネットワーク, 京都大学総合博物館, 京都大学宇宙総合学研究ユニット, 財団法人宇宙科学研究イニシアティブ, 京都府教育委員会, 京都市教育委員

会、ポスターデザイン、京都芸術デザイン専門学校

国立天文台野辺山 特別公開のお知らせ

自然科学研究機構 国立天文台
野辺山宇宙電波観測所
野辺山太陽電波観測所

国立天文台野辺山では、日頃行われている天体観測の様子や、最新の天文学研究の成果をより広く知っていただくため、下記の要領で観測所施設の特別公開を行います。暑い季節ですが、涼しい野辺山高原でみなさまのご来場をお待ちしています。

記

- 日時：2013年8月24日(土) 午前9時30分～午後4時 (入場は午後3時30分まで)
- 場所：国立天文台野辺山(長野県)
- 展示・見学：通常の見学コースに加えて、45メートル電波望遠鏡や電波ヘリオグラフの各観測室などを見学できます。また、宇宙・太陽からやってくる電波をとらえる観測装置の仕組みや最新の研究成果を実験や展示でわかりやすく解説します。スタンプラリーや質問コーナーなどもあります。
- 特別講演会：
 - 『電波観測から見えてきた太陽活動の変化—長期観測から見る太陽のいま—』
講師：柴崎清登(国立天文台野辺山太陽電波観測所・教授 理学博士)
時間：11:00～12:00
 - 『宇宙の生体物質—生命の起源を求めて—』
講師：大石雅寿(国立天文台天文データセンター長・准教授 理学博士)
時間：14:00～15:00
- 交通：鉄道 JR小海線野辺山駅下車 徒歩40分(駅から無料シャトルバス運行)
自動車 東京・名古屋方面から：中央自動車道長坂インターから清里高原道路を経て約20 km。
または、中央自動車道 須玉インターから国道141号線を白田・佐久方面へ約30 km。群馬方面から：上信越自動車道 佐久インターから国道141号線を白田・清里方面へ約50 km。
- ご注意：
 - 入場無料・雨天決行。
 - 室内を見学する場合に上履きが必要です。スリッパをご持参ください。また、脱いだ靴を入れる袋があるとたいへん便利です。こちらもご持参をお

勧めいたします。

- 特別講演会は会場の関係で定員があります。整理券を当日発行します。
 - 自動車の方は、旧野辺山スキー場の駐車場をご利用ください。旧スキー場から観測所まで無料シャトルバスを運行します。なお、天文台入口駐車場は大型バス・障害者専用となります。
 - 当日は、公開時間が普段と異なり、午前9時30分から午後4時(入場は午後3時30分まで)となりますのでご注意ください。
7. 問合せ先：国立天文台野辺山
〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山462-2
Tel: 0267-98-4300 (代表)
URL: <http://www.nro.nao.ac.jp> (詳細は随時ホームページでお知らせします)

国立天文台水沢 特別公開のお知らせ

自然科学研究機構 国立天文台
水沢VLBI観測所 所長 川口則幸
RISE月惑星探査検討室 室長事務取扱 花田英夫

国立天文台水沢VLBI観測所とRISE月惑星探査検討室では、観測所とその活動内容、ならびに天文学研究の成果について広く理解していただくことを目的として、恒例の特別公開を開催します。

1. いわて銀河フェスタ2013, 国立天文台水沢施設公開

- 日時：2013年8月24日(土) 10:00～21:00
うち、国立天文台水沢の施設公開は10:00～16:00
- 場所：国立天文台水沢・奥州宇宙遊学館
〒023-0861 岩手県奥州市水沢区星ガ丘町2-12
- 主催：いわて銀河フェスタ2013実行委員会(国立天文台, 奥州市, NPO法人イーハトーブ宇宙実践センター/奥州宇宙遊学館)
- 共催：県南広域振興局, 水沢南自治振興会, 奥州市観光物産協会, 奥州商工会議所, 他
- 内容：観測施設見学, スーパーコンピュータ「アテルイ」見学, 研究紹介, アンテナツアー, サイエンスカフェ ほか
- 特別講演会：奥州宇宙遊学館2階セミナー室
11:00～11:45 「数値シミュレーションと国立天文台」
講師：伊藤孝士(国立天文台助教)

11:45~12:30 「コンピュータで宇宙を知ろう。
～宇宙最大の爆発、超新星～」

講師：滝脇知也（国立天文台特任助教）

16:00~17:00 「小惑星探査ミッション『はやぶ
さ2』の新たな挑戦」

講師：吉川 真（JAXA/宇宙科学研究所准教授）

入場料：無料

駐車場：一般乗用車の臨時駐車場を国立天文台構内に
設けます。バスなどの大型車はZプラザアテ
ルイ駐車場などをご利用ください。

問合せ先：国立天文台水沢

Tel: 0197-22-7111

<http://www.miz.nao.ac.jp/content/openhouse>

奥州宇宙遊学館

Tel: 0197-24-2020

[http://users.catv-mic.ne.jp/~yugakukan/
index.html](http://users.catv-mic.ne.jp/~yugakukan/index.html)

2. 八重山高原星物語2013、VERA 入来観測局施設公開

日 時：2013年8月10日(土) 12:00~20:00

場 所：鹿児島大学附属農場入来牧場・VERA 入来観
測局
〒895-1402 鹿児島県薩摩川内市入来町浦之
名4018-3

主 催：八重山高原星物語2013実行委員会
（薩摩川内市、鹿児島大学理学部・農学部、
国立天文台 ほか）

内 容：VERA 入来観測局20m アンテナツアーなど。
特別講演会 講師：小久保英一郎（国立天文台教授）
入場料：無料

問合せ先：八重山高原星物語2013実行委員会事務局
薩摩川内市入来支所産業建設課 産業振興
グループ内

担当：羽田・濱田

Tel: 0996-44-3111（内線245, 247）

<http://satsumasendai.gr.jp/>

3. 南の島の星まつり2013、石垣島の国立天文台施設公開

日 程：星まつりウィーク 8月3日(土)~8月18日(日)
VERA 石垣島観測局、石垣島天文台の施設公
開は、このイベントの中で開催。

場 所：沖縄県石垣市

主 催：南の島の星まつり2013実行委員会
（国立天文台、石垣市、NPO法人八重山星の
会 ほか）

内 容：

☆～夕涼みライブ&ライトダウン星空観望会
8月3日(土) 18:00~21:30

石垣港新港地区サザンゲート広場

☆～全島ライトダウン

8月3日(土) 20:30~21:30

石垣市内全域（全島）

☆～プラネタリウム上映

8月10日(土), 11日(日) 10:00~17:00

石垣港離島ターミナル

☆～VERA 石垣島観測局 特別公開

8月11日(日) 10:00~17:00

アンテナツアー、展示解説など。

*一般公開（10:00~16:30）は、年末年始を
除く毎日。

☆～南の島の星まつり記念講演会

8月4日(日) 13:00~16:00

南の美ら花 ホテルミヤヒラ

・講演者：林 正彦（国立天文台長）ほか1名

☆～石垣島天文台 星まつり天体観望会

8月10日(土)~18日(日)

（予約制, Tel: 0980-88-0013）

一夜3回（20:00, 20:45, 21:30）

*12日(月)~13日(火)は休館を検討中。

*通常の日体観望会は、年末年始を除く土日祝
日の夜。

☆～石垣島天文台施設公開

8月10日(土)~18日(日) 10:00~17:00

*一般公開は、年末年始、休館日（月火曜日、
祝日のときは翌日）を除く毎日（10:00~
17:00）。

入場料：無料

問合せ先：南の島の星まつり2013実行委員会（石垣
市観光交流推進課内）

Tel: 0980-82-1535

<http://www.southern-star.jp/>

第2回ユニバーサルデザイン天文教育研究会 のご案内

メインテーマ：「共有から共生、そして共働へ」

「ユニバーサルデザイン天文教育」とは、従来の天
文教育普及活動でとかく忘れられがちな障害者（視
覚、聴覚、知的…）、病院に長期入院中の子どもたち
も含め、あらゆる人を対象とした天文教育活動を意味
します。宇宙に興味をもち、宇宙について学ぶこと

を、国籍、障害の有無を問わず、広めていくための基本的考え方や具体的方策を、当事者（障害者）、研究者、教育者、障害者支援の方々による発言と対話を通じて深める目的で本研究会を開催します。

日 時：2013年9月28日(土) 午前10時～29日(日) 午後5時

場 所：国立天文台（〒181-8588 三鷹市大沢2-21-1）

主 催：国立天文台

共 催：天文教育普及研究会

定 員：150名

参加費：1,000円

申込締切

講演・旅費援助申込締切：8月30日(金)

参加申込締切：9月6日(金)

プログラム概要：特別講演，招待講演，一般講演のほか，グループディスカッションを，分科会に分かれて小グループで行います。

連絡先：実行委員会 info_ud@pub.mtk.nao.ac.jp

Fax: 0422-34-3810

その他：応募方法など詳細は

<http://prc.nao.ac.jp/fukyu/ud/>

第9回最新の天文学の普及をめざすワークショップ—宇宙論—

〈参加者募集〉

国立天文台天文情報センターは、現在行われている天文学研究最前線の様子を広く社会に伝えるため天文学普及のためのワークショップを開催いたします。

日 時：2013年11月17日(日) 13時～19日(火) 15時

場 所：東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構 講義室

〒277-8583 千葉県柏市柏の葉5-1-5

電話：04-7136-4940

対 象：プラネタリウム・公開天文台・科学館職員・学校等の職員で天文学の普及にかかわっている方および科学コミュニケーターや科学教育普及に興味をもつ学生

募集予定定員：約40名

参加費：無料，ただし食費，懇親会費等の実費を納めていただきます。

宿 泊：各自で確保清算をお願いします。(参：ザ・クレストホテル柏，三井ガーデンホテル柏，柏プラザホテル，柏プラザホテルアネックス，ホテルデルブラド，ホテルヴィラフォンテーヌなど (<http://www.ipmu.jp/ja/visitors/>

accommodation)

応募方法：希望者は氏名，連絡先，e-mailアドレス，所属を明記して，レポート「宇宙論WSへの期待」(A4, 1ページ程度)を添付して9月6日までに下記宛先へお送りください。参加者選考結果は10月5日に本人あて通知します。

応募締切：2013年9月6日(土)

応募先：郵送またはメール

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台天文情報センター

「最新の天文学の普及をめざすワークショップ」係

E-mail: shoichi.itoh@nao.ac.jp

主 催：自然科学研究機構 国立天文台

共 催：東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 (IPMU)，日本プラネタリウム協議会，日本公開天文台協会，天文教育普及研究会

後 援：日本天文学会

ワークショップの目標

- (1) 最近の宇宙論の成果をプラネタリウム，公開天文台，科学館あるいは学校などの教育で活用してもらうため
- (2) 宇宙論を理解するためのフレームワーク作りのため
- (3) 研究者ならびに関係者とのコラボレーションのため

主な内容(予定)：オーバービュー，*CMBと現在の観測的宇宙論，*シミュレーション，*原始銀河，*ダークマター，*近傍宇宙，*素粒子と加速器実験，*参加者による実践報告，*初期宇宙とインフレーション，*宇宙の大規模構造，*ダークエネルギーと超新星，*宇宙と生命

問合せ先：〒181-8588 三鷹市大沢2-21-1

自然科学研究機構国立天文台

天文情報センター 伊東昌市

Tel: 0422-34-3571 Fax: 0422-34-3810

E-mail: shoichi.itoh@nao.ac.jp

会務案内

欧文研究報告に関する報告

天文学会会員のみなさま、欧文研究報告 (PASJ) は、2014年発行の66巻より Oxford University Press (OUP) へ製作と販売を委託することになりましたので、ご報告します。

これまでPASJ編集部において編集校正作業者の確保や印刷所への対応など出版にかかわる一連の作業をすべて取り仕切って参りましたが、会員の皆様のご協力により、ここ数年は掲載数が増える傾向にあり、その中で処理量を増やしつつ迅速に編集校正作業を行うことが困難な状況にありました。特に編集校正作業者の確保はたいへん難しい状況が続いており、受理から掲載までに半年以上要することもありました。現在の体制では増え続ける論文を速やかに出版することが難しく、掲載論文数にかかわらず安定的かつ迅速に出版することを目指し、OUPと約2年に渡る交渉を重ね、編集顧問委員会、編集委員会、理事会および評議員会での議論を経た末、同社へ製作と販売を委託することになりました。OUPは多くの論文誌を製作出版しており、1990年代から国内学会が出版する論文誌も手掛け、いずれの学会の評判も良いことをアンケート調査によって確認しております。今年からはMNRAS, Progress of Theoretical Physics (PTP) の後継誌であるPTEPの製作も手掛けており、提携に十分な実績があると判断しました。

OUPとの提携に伴う主な変更点は以下のとおりです。

- ・受理から掲載までの期間短縮 (2-3カ月)
 - ・投稿査読システム (ScholarOne Manuscript) の導入 (今秋には運用開始予定)
 - ・掲載論文へのDOI番号付与
 - ・掲載論文のアクセス制限が掲載日から1年に変更
 - ・Open access論文の著作権がすべて著者に帰属
 - ・Open access論文の掲載料
 - ・受理後、編集校正作業や掲載料のやり取りはOUPが担当
 - ・購読販売の一切の手続きもOUPが担当
- なお、投稿から受理までの手続きについてはこれまでどおりPASJ編集委員会が責任をもち、著作権もOpen access論文を除き天文学会が所有します。特集掲載についてもこれまでどおり積極的に取り組みます。以下の点も従来のやり方を踏襲します。
- ・掲載料単価 (ただし、しばらくは4,300円/頁 (会員向け単価) に一本化します)
 - ・別刷単価
 - ・掲載料や別刷代の請求は円建て
 - ・正会員への紙版配布と電子版アクセス権の付与
 - ・英文校閲は米語が基本
 - ・astro-phへの投稿

以前よりご要望のありました投稿査読システムの導入により、投稿から受理までの手続きは利便性向上が期待されます。

移行に伴う変更の詳細は、今後も随時みなさんにお知らせする予定です。

欧文研究報告編集長
茂山俊和

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

青木和光(編集長), 市来浄與, 大栗真宗, 勝川行雄, 富永 望, 平松正顕, 廣田朋也, 馬場 彩, 前野将太, 町田正博, 吉田二美

平成25年7月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

印刷発行

印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8

株式会社 国際文献社

定価700円(本体667円)

発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2013年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)